

## 農業ITシステムで用いる農作業の名称に関する個別ガイドライン（本格運用版）

平成28年3月31日  
新戦略推進専門調査会  
農業分科会取りまとめ

### 1. ガイドラインの目的等

#### 1.1 背景・目的

我が国の農業分野においては、大規模経営体を中心に生産管理の効率化等の有力な手段として IT(Information Technology)の利活用が進みつつあり、それに伴って、異なる農業 IT システム間でデータを共有・比較するなど、いわゆる、農業情報の相互運用性・可搬性の確保に対するニーズが高まっているところである。また、農業情報の相互運用性・可搬性が確保されれば、農業 IT システムから得られた情報をビッグデータ解析することにより、新サービスや新事業の創出につながることも期待される場所である。

以上のような状況を踏まえ、農業情報の相互運用性・可搬性の確保を目的として、農業 IT システムの現状把握を行い、優先的に標準化に取り組むべきと考えられる項目として「農作業の名称」を抽出した（「農業情報創成・流通促進戦略に係る標準化ロードマップ」参照。）。

本ガイドラインは、国内の農業 IT システムで用いる農作業の名称について規定するとともに、関連項目についても参考情報として記述するものである。

#### 1.2 農作業の名称とは

農作業の名称とは、国内の農業 IT システムで用いる農作業に関する用語として、標準として用いることが望ましい基本的な項目のことをいう。例えば、育苗・耕起・定植・防除・収穫等、農作物の栽培から収穫に至るまでの一連の基本的な作業ごとの名称である。

#### 1.3 農作業の名称の標準化の意義

農作業情報や作物の生育に関する情報の記録・管理等を行う多種多様な農業 IT システムで使用される農作業の情報に関しては、各農業 IT ベンダー間で用語の標準化がなされておらず、生産者が個々に入力・作成している状況であり、同じシステムであってもユーザー間で名称・定義が異なることから互換性が十分に確保できていない。また、同一の作業を示す場合であっても表現が異なる場合も存在する。

そこで、農作業の用語について、標準として用いることが望ましい基本的な用語をガイドラインとして示すとともに、これを普及することにより、農作業情報の相互運用性等の確保に寄与していくものと考えられる。

#### 1.4 ガイドラインの対象範囲

本ガイドラインでは、農業 IT ベンダーが生産者向けに提供する農業 IT システムで用いる農作業の名称を対象とする。

#### 1.5 ガイドラインの位置付け

本ガイドラインは、試行版策定後、有識者の意見等を踏まえ、本格運用版として策定したものである。

### 2. 農業 IT システムで用いる農作業の名称に関するガイドライン（本格運用版）

#### 2.1 農作業の名称

農林水産省で実施している「農業経営統計調査」で用いられている用語、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）及び大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所で構築された「農作業基本オントロジー」に収録されている用語を参考として、大項目及び中項目を別添の表のとおり本格運用版として規定する。

#### 2.2 ガイドラインの運用

農作業に関する情報の記録・管理等を行う農業 IT システムを提供する企業、研究機関等は、システムの構築・バージョンアップを行う際に、本ガイドラインに準じた用語をあらかじめシステムに登録しておくことや、利用者に対し本ガイドラインに準じた用語の使用を推奨することが望ましい。

また、農作業に関する情報の記録・管理等を行う農業 IT システムを利用する農業経営体は、本ガイドラインに準じた用語を使用することが望ましい。

#### 2.3 留意事項

本ガイドラインは、今後の技術革新等の動向を踏まえ、適宜更新を行う。

## 別添 農作業の名称一覧（本格運用版）

大項目	中項目	大項目	中項目	大項目	中項目
種子等予措	催芽	除草 ◎	敷草	管理	袋掛け
	種子消毒		敷わら		袋づくり
	浸種		除草剤散布		防霜
	選種		中耕		防風ネット設置
育苗	移植 ▽		培土		防風林枝払い
	株分け		ひえ抜き		保温
	換気 ※	ビニールマルチング	間引き ■		
	かん水 *	病虫害防除	粗皮はぎ		無核化
	こもかけ ○		除塩		麦踏み
	挿し木		土壌消毒 ☆		明渠施工
	除草 ◎		農薬散布		融雪剤散布
	ずらし		被害茎拔取り		誘引
	施肥 △		防虫ネット設置		落水溝掘り
	接ぎ木	誘蛾灯管理	冷却		
	床土作り ◇	誘殺バンド取り付け	収穫	稲架組み立て	
	土壌消毒 ☆	管理		暗渠施工	稲架け
	取り木			圃地の清掃	稲架取壊し
	苗代作り			加温	稲わら鋤込み
は種 ●	果樹棚の補修			果実着色	
防除	灌漑			刈取り	
間引き ■	換気 ※			結束	
耕起整地	畔塗り			かん水 *	収穫後の後片付け
	荒起こし			寒冷紗張り	収穫物の運搬
	畝立て			切り戻し	収穫物の水洗い
	客土 ◆			畦畔修繕	収納作業
	均平化			畦畔除草	除袋 ▼
	耕起			こもかけ ○	脱穀
	碎土			作柄見回り	掘取り
	秋耕		CO <sub>2</sub> 制御	もみ運搬	
	代かき	支柱立て	脇芽つみ		
	整地	受粉	調製	外葉除去	
	床土作り ◇	植物ホルモン剤施用		乾燥作業	
	基肥施肥	客土 ◆		除袋 ▼	下葉落とし
		資材配合 □		新梢管理	調製作業
		施肥 △	水温上昇剤散布	もみ殻鋤込み	
堆肥散布		整枝	もみすり		
肥料の運搬 ★	せん定	出荷	計量作業		
溝掘り ▲	せん定後の後片付け		商品運搬		
は種・定植 (本圃)	移植 ▽		短日処理	鮮度保持作業	
	植え穴作り		暖房機の組立・設置・取り壊し	選別	
	植え直し	鳥獣害対策	包装作業		
	浮き苗直し	つるがえし	生産管理労働	技術習得	
	定植	摘芽		計画策定	
	苗の運搬	摘果		情報交換	
	苗取り	摘花		簿記記帳	
	は種 ●	摘心	間接労働	自給肥料生産	
覆土	摘葉	資材購入			
補植	電照	資材消毒			
追肥施肥	資材配合 □	トンネル・ハウス組み立て		施設管理作業	
	施肥 △	捻枝	水利賦役		
	肥料の運搬 ★	農道管理作業	農機具管理作業		
	溝掘り ▲	排水			
除草 ◎	草刈り		ビニール被覆		

注：印のあるものは、他の大項目及び中項目と重複があるものである。